

2012年 10月 10日

名古屋市議員 各位

名古屋市民オンブズマン
代表 弁護士 新海 聡
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-7-9
チサンマンション丸の内第2 303
TEL 052-953-8052 FAX 052-953-8050
office@ombudsman.jp <http://www.omnagoya.gr.jp>

議員通信簿に関するお問い合わせ

前略

いつまでも暑いですね。

さて、私たちは議会での質問が実のあるものとなり、有益な議会での意思決定がなされることを期待し、本会議での質問を注目してみました。

今回、お送りしたのは、皆さんの2011年6月～2012年3月の本会議での個人質問を議事録に基づき点数化したものです。個人質問が無い方は失格とさせていただきます。したがって、代表質問をされ、個人質問されていない方は失格と評価しておりますのでご了承ください。

①事前調査・現場調査をしているか、②他都市との比較をしているか、③改善案を示しているか、の3点から評価してみました。評価基準の詳細は別紙のとおりです。

それに加え、テーマの選定、質問の仕方が私たちから見て物足りないものにABCの符号を付しました。

今回は、質問項目一つ一つについて採点したもので、これをもとに質問者の平均点を計算して議員通信簿として年内には発表する予定です。

この採点は複数の市民団体と協議した、いわば市民の眼から見た評価であります。一方、結果にご異存のあるかたもいらっしゃると思います。

そこで、事実誤認があるとか、当方の認識が誤っていると思われる場合、1次採点結果の内容を見ていただき、根拠とともにその旨当方に郵送又はFAX(052-953-8050)にてご送付ください(担当:内田)。そのご意見を踏まえ、再度検討いたします。

回答期限は10月26日(金)とさせていただきます。

ご回答が無い場合は原則としてこのままで発表させていただきます。

以上の趣旨をご理解いただき、ご返答いただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴殿のますますのご発展を心より祈念いたします。

草々

2012/10/10 議員通信簿評価基準（名古屋市民オンブズマン）

①事前・現場調査(4点)

- 0点 全くしていない
- 1点 質問に特化した事前の調査をしている（「新聞テレビニュースで見た」、「議会で質問があった」というだけでは事前の調査と評価しない）
- 2点 質問に特化した事前の調査に加え、現場の調査をしている（現場調査をしたと同視できる程度に詳細な事前調査をした場合も含む）
- 3点 2+分析、評価もしている
- 4点 2+分析、評価のやり方が予算措置まで踏み込んでいるか、それと同視できる詳細な評価を行っている。

②他都市の比較(2点)

- 0点 全くやっていない
- 1点 やっている（結果だけ）
- 2点 担当者に会っている、または、会ってなくても他都市との違いを根拠まで踏み込んで具体的に行っている

③改善案(3点)

- 0点 全く無し
- 1点 問題点を具体的にしているか、何らかの改善案を提示している（単なる要望は改善案とは評価しない）
- 2点 具体的改善案が示されている
- 3点 予算措置まで踏み込んだ改善案が示されているか、それと同視できる程度の具体性・実現可能性のある改善案が示されている

A：事前に関連資料を情報公開請求で入手するか、担当部署の職員に確認すれば足りる質問（今どうなっていますかはA）

B：当該課題（制度）の趣旨・意義、国と世論の動向、識者の指摘、市と所属会派の対応と現在までの経過等を解説し、それに質問者の抽象的私見を加え、当局の認識、所感、方針を問う質問

AB：AとBの混合したもの

C：首長を単に批判するもの（政策批判と評価できるものはCと評価しない）

